

浜通り地方の復興から地域創生への農林業支援プロジェクト 2020年度補助事業の実績・成果

農 東京農業大学



連携市町村：相馬市（2018年12月20日連携協定締結）

現地拠点：福島県相馬市塚ノ町

事業の ポイント

- 8年間の「東京農大東日本プロジェクト」の実績を活用した支援事業
- 技術系＋経営系という車の両輪で駆動させる幅広い課題解決
- 行政・NPO・農協・森林組合・農業法人・個人などの幅広いネットワークの活用

技術系＋経営系の6分野における研究活動の成果

① 森林環境回復

50%の本数間伐を実施し、林内相対照度や植生、放射性降下物濃度のモニタリングを行い、有効性を検討

② 森林・農地境界の環境回復

UAVを用いて空間線量率のマップを作成し、また、間伐による空間線量の変化、大豆の詳細な生育調査を実施

③ 地域資源での農地の環境回復

乾燥汚泥肥料について、ダイズ栽培で利用可能であること、また、水稲のポット試験では適切な施用時期が明らかにした

④ 農村空間の環境回復

造網性クモ類、飛翔性昆虫類、地表徘徊性昆虫類の放射性セシウムを定量し、空間放射線量率との関係を明らかにした

⑤ 野生動物の環境回復

カメラトラップと遺伝試料トラップを設置してモニタリング調査を実施し、浪江町では、春にツキノワグマ1個体を撮影

⑥ マーケティング活動支援

「浜の駅 松川浦」での調査から、水産物への期待、料理が苦手な来場者は水産物を買わない傾向にあることを明らかにした

高校生と農業者に対する教育・人材育成活動の実績

① オータムスクールの実施

5講座からなる高校生向け教育活動として開講。地元の4高校より生徒が参加し、大学教員の指導によるフィールドワークと発表会を実施。高校生からは「農学に対する興味がわいた」「また参加したい」といった感想が得られた



② 農業経営人材の育成

J A 営農センター等を会場に農業経営セミナーおよび6次産業化講習会を開催し販売や加工を学ぶ。地域の農業者等、本学学生が参加



③ 6次産業化商品開発支援

学生が相馬市産大豆の商品企画アイデアをカリキュラム内で立案し、相馬市とオンラインで結んだ活動報告会で発表。参加者の投票によるコンテストを実施

